

# 工 作 物 設 計 書

工作物の種別 と工事の種別	工 事 概 要				構 造 、 そ の 他		
		申 請 部 分	申 請 以 外 の 部 分	合 計			
I 地上に設ける 工作物で仮設 でないものの 規 (ア) 新 築 (イ) 改 築 (ウ) 増 築 (エ) 移 転	1. 工作物の種別				6. 構造 (ア) 木 造 (イ) 鉄 骨 造 (ウ) 石 造 (エ) ブロック造 (オ) 鉄筋コンク リート造 (カ) そ の 他 ( )	※ 7. 摘 要	
	2. 敷地面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
	3. 規模	水平投影面積 (改築前)	( m <sup>2</sup> )	( m <sup>2</sup> )			( m <sup>2</sup> )
		高さ (改築前)	( m )	( m )			( m )
		そ の 他 (改築前)	( )	( )			( )
		(改築前)	( )	( )			( )
	4. 色 彩						
5. 用 途							
II 地下に設ける 工作物の 規 (ア) 新 築 (イ) 改 築 (ウ) 増 築 (エ) 移 転	1. 工作物の種類				5. 構造 (ア) 鉄筋コンク リート造 (イ) そ の 他 ( )	※ 6. 摘 要	
	2. 規模	水平投影面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>
		そ の 他	( )				
		3. 工作物の最小 土かぶり厚	m	m			m
	4. 用 途						
III 仮設の工作物 の 規 (ア) 新 築 (イ) 改 築 (ウ) 増 築 (エ) 移 転	1. 工作物の種類				4. 設置 期間 自 年 月 日 至 年 月 日		
	2. 規模	水平投影面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>
		高 さ	m	m	m		
		そ の 他	( )				
		( )	( )	( )	( )	5. 構造 (ア) 鉄 骨 造 (イ) 木 造 (ウ) そ の 他 ( )	※ 6. 摘 要
3. 用 途							

- 注 1 「工作物の種別と工事の種別」欄については、該当番号及び符号に○印を付けてください。
- 2 「工事概要」欄については、空欄には事項又は数字を記入してください。事項が列記してあるものについては、該当事項のすべてに○印をつけ、「その他」事項がある場合には括弧内に事項を具体的に記入してください。
- 3 I-2の「敷地面積」、建築物の敷地内の行為の場合は建築物敷地の面積を記入してください。なお、建築物の敷地外の場合で、敷地面積が算定できない場合は記入する必要はありません。
- 4 I-3、II-2、III-2の「水平投影面積」はすべての工作物について記入してください。なお、工作物が2つ以上になるときは、個々の面積と合計面積を記入してください。
- 5 I-3、II-2、III-2の「規模」の欄中「その他」欄には、長さ、幅員、面積、容積等を記入してください。
- 6 ※印欄には、記入しないでください。